

「全国高校生読書体験記コンクール」中央入賞者発表（敬称略）

【文部科学大臣賞】

千葉県 筑波大学附属
聴覚特別支援学校 三年

奥田桂世 聾者は障害者か？

（体験書籍『生贄探し 暴走する脳』中野信子・ヤマザキマリ 講談社）

【全国高等学校長協会賞】

栃木県 小山工業
高等専門学校 三年

永田詩織 夢の折り目

（体験書籍『イマジン？』有川ひろ 幻冬舎）

【全国高等学校長協会賞】

愛知県 豊田工業
高等専門学校 一年

岡崎愛子 親への嘘は愛情か

（体験書籍『ビタミンF』より「セツちゃん」重松清 新潮社）

【一ツ橋文芸教育振興会賞】

岩手県立宮古高等学校 三年

佐藤楓恋 いつか、カムパネルラに

（体験書籍『新編 銀河鉄道の夜』宮沢賢治 新潮社）

【一ツ橋文芸教育振興会賞】

石川県立金沢泉丘高等学校 一年

原崎咲来 未完

（体験書籍『縮図』徳田秋聲 徳田秋聲記念館）

【一ツ橋文芸教育振興会賞】

京都府立乙訓高等学校 三年

木和穂乃香 叶えたい未来のために

（体験書籍『見習い警察犬 きな子』圭太の物語』ひろはたえりこ 汐文社）

【一ツ橋文芸教育振興会賞】

兵庫県立飾磨工業高等学校 二年

高須賀風芽 もしも恐竜がいなかったら

（体験書籍『鳥類学者 無謀にも恐竜を語る』川上和人 新潮社）

【一ツ橋文芸教育振興会賞】

香川県立坂出高等学校 一年

矢野愛実 大石先生が伝えられなかったことを私が

（体験書籍『二十四の瞳』壺井栄 講談社）

第41回「全国高校生読書体験記コンクール」入賞者（敬称略）

【優良賞】 39編

（ ）内は体験書籍名

北海道	道立	札幌月寒高等学校	一年	近田果穂	きよしとおとうと（『きよし』）
青森県	県立	八戸高等学校	三年	田中愛莉	ノブレス・オブリージュ（『生れ出づる悩み』）
宮城県	県立	宮城第一高等学校	二年	畑 志穂	喜びを描く（『明日をひらく言葉』）
秋田県	私立	秋田令和高等学校	二年	中塩和幸	カーブが私を変えてくれた（『精神科医が語る熱狂の広島カープ論』）
山形県	県立	山形西高等学校	二年	伊藤心優	相手の靴を履いてみる（『ぼくはイエローでホワイトで、ちょっとブルー』）
福島県	県立	福島東高等学校	一年	鴨原莉子	時の流れに親しむ（『モモ』）
茨城県	県立	水戸第一高等学校	二年	西村奈緒	普通（『水を縫う』）
群馬県	私立	共愛学園高等学校	二年	小倉未羽	平和を築く（『黒い雨』）
埼玉県	私立	星野高等学校	二年	池上葉奈	家族の特権（『流星ワゴン』）
東京都	私立	学習院女子高等科	二年	矢部優希	殻の下に忍ばせる（『氷柱の声』）
神奈川県	私立	慶應義塾高等学校	二年	石井想大	滅亡を前にした幸せ（『滅びの前のシャングリラ』）
新潟県	私立	新潟清心女子高等学校	一年	矢久保葉月	かがみのそとでも（『かがみの孤城』）
富山県	県立	高岡南高等学校	一年	宮腰侑来	運命の出会い（『かがみの孤城』）
福井県	県立	若狭高等学校	一年	田中桜千穂	自分らしさが世界を創る（『水を縫う』）
山梨県	県立	甲府東高等学校	一年	細井さつき	差別のない未来をつくるために（『ぼくはイエローでホワイトで、ちょっとブルー』）
長野県	県立	屋代高等学校	一年	峯村瑠衣	自信を光に変えて（『子どもたちの光るこえ』）
岐阜県	県立	岐阜北高等学校	一年	佐野晴菜	人間の強さ（『よ』、『それ』と呼ばれた子 完結編 さよなら、『二』）
静岡県	私立	静岡サレジオ高等学校	一年	安部真唯子	七年前の私からの贈り物（『炎のタペストリー』）
三重県	私立	セントヨゼフ女子学園高等学校	一年	坂井田紀子	明日への光（『水を縫う』）
滋賀県	県立	水口東高等学校	二年	岡 杏莉	繋ぐ、繋がる（『そして、バトンは渡された』）
大阪府	府立	天王寺高等学校	二年	天城由結	かけがえのないもの（『星の王子さま』）
奈良県	県立	高田高等学校	一年	森脇陽花里	音楽を届ける（『僕らは風に吹かれて』）
和歌山県	私立	智辯学園和歌山高等学校	二年	笠間心琴	自分らしく生きるために（『私は私のままで生きることにした』）
鳥取県	県立	鳥取湖陵高等学校	二年	田中珠生亜	『J』、『フーサイド・ゲーム』
島根県	県立	飯南高等学校	二年	片地ことの	ことだま（『やる気にさせる 高校野球監督の名言ベスト66』）

岡山県	県立	倉敷商業高等学校	二年	松本奈々	心の声という光（「死にたいけどトッポッキは食べたい」）
広島県	私立	広島文教大学附属高等学校	二年	金田胡桃	見方を変えてみると（「介護・ケアに役立つ実例集 認知症・アルツハイマー病」）
山口県	県立	熊毛南高等学校	二年	上岡京史	ふつうに食べられる幸せ（「摂食障害の語り」「回復」の臨床社会学）
徳島県	県立	脇町高等学校	二年	坂東祥吾	伝えるということ（「わかりやすさの罠 池上流「知る力」の鍛え方」）
愛媛県	県立	今治西高等学校	二年	三浦音央	「彼」とイギリスから学んだエンパシー（「ぼくはイエローでホワイトで、ちょっとブルー」）
高知県	県立	高知西高等学校	二年	坂本真緒	その人中心のケア（「ボクはちと認知症のことかわかた 自らも認知症にふた専門医が、日本人に伝たい遺言」）
福岡県	私立	明治学園高等学校	二年	小海菜由	ひねくれ者は曇天を仰ぐ（「女生徒」）
佐賀県	県立	武雄高等学校	一年	北川 輪	空色の表紙と空色の瞳（「スタートライン 一歩踏み出せば奇跡は起こる」）
長崎県	県立	猶興館高等学校	二年	岡村汐希	生きること（「死にたい、ですか」）
熊本県	私立	九州学院高等学校	一年	櫻庭菜々美	夢の方位磁針（「トラベジウム」）
大分県	県立	杵築高等学校	三年	真鍋 匠	働くことの意味（「虹色のチョコレート 働く幸せを実現した町工場の奇跡」）
宮崎県	私立	宮崎学園高等学校	一年	甲斐 桜	生まれて、生きて（「あん」）
鹿児島県	県立	鶴丸高等学校	三年	福峰日菜	生きること（「生きかた上手」）
沖縄県	県立	開邦高等学校	一年	宮城心輝	冒険が生んだ平和のかけら（「フリーハグー」）
【入選】					
185編 （各県の校名・氏名は五十音順）					
北海道	道立	帯広柏葉高等学校	二年	トヤバトルフスリン	思春期を共にしたアンネへ告ぐ（「アンネの日記」）
	道立	札幌国際情報高等学校	一年	近藤海成	「ソト」から見る「ウチ」（「望遠ニッポン見聞録」）
	私立	札幌第一高等学校	二年	藤井とう心	チャプター一から再挑戦（「英単語の語源図鑑」）
	道立	室蘭清水丘高等学校	三年	能登あいり	私の人生、主人公は私。（「私は私のままで生きることにした」）
青森県	県立	八戸高等学校	三年	小瀬川 音	「普通」を捨て、「らしさ」へ（「水を縫う」）
	県立	八戸高等学校	三年	附田和花	夢を叶える入門書（「ぼくはイエローでホワイトで、ちょっとブルー」）
	県立	八戸中央高等学校	三年	坂田直香	失うもの得るもの（「海街diary」）
	県立	八戸東高等学校	一年	鈴木架洋	普通とは何か（「自閉症の僕が跳びはねる理由」）
岩手県	県立	一関第一高等学校	一年	戸谷雪乃	家族になろうよ（「そして、パトンは渡された」）
	県立	一関第一高等学校	二年	山田侑佳	この夜が明けたら（「よるのげもの」）
	県立	黒沢尻北高等学校	二年	三好里桜	私の答え（「世界一ありふれた答え」）
	県立	盛岡第四高等学校	一年	松原佑奈	最上の一瞬（「蜜蜂と遠雷」）
宮城県	県立	泉陵高等学校	三年	矢崎和葉	わかりあえないことは許されている（「わかりあえないことから コミュニケーション能力とは何か」）

	県立	仙台二華高等学校	三年	井崎英里	川の守り人（『せんだいむかしばなし』）
	県立	古川黎明高等学校	一年	猪又朱夏	祖父の遺した言葉（『ツナグ』）
	県立	古川黎明高等学校	一年	菅原 栞	有り難いものゝ十六歳の語り部から私へ（『16歳の語り部』）
秋田県	私立	秋田令和高等学校	二年	遠藤夢知	課題の分離（『嫌われる勇氣 自己啓発の源流「アドラー」の教え』）
	私立	秋田令和高等学校	二年	長澤大耀	今に生きる秋田藩（『シリーズ藩物語 秋田藩』）
	県立	大曲高等学校	二年	伊藤子龍	ツチガエル（『カエルの楽園』）
	県立	大曲高等学校	二年	小松陽向	オレンジ（『ぼくはイエローでホワイトで、ちょっとブルー』）
山形県	県立	新庄北高等学校	二年	坂本和香奈	2028年の私への挑戦（『2020年6月30日にまたここで会おう 瀧本哲史伝説の東大講義』）
	県立	長井高等学校	二年	佐藤 颯	当たり前だと思っていたことの大切さ（『君の臍臓をたべたい』）
	県立	山形工業高等学校	三年	井上佳音	靴紐を解く（『ぼくはイエローでホワイトで、ちょっとブルー』）
	県立	山形西高等学校	二年	川口燈乃	明日を育てる（『そして、バトンは渡された』）
福島県	県立	安積黎明高等学校	一年	堀田雅織	命のリレーに潜む影（『私は臓器を提供しない』）
	県立	安積黎明高等学校	一年	山田悠真	震災を乗り越え、今を生きる（『心のおくりびと 東日本大震災 復元納棺師 思い出が動き出す日』）
	私立	郡山女子大学附属高等学校	三年	斎藤千裕	未知への第一歩（『夜間飛行』）
	県立	福島東高等学校	一年	吉川咲樹	白血病とサラバ！（『サラバ！』）
茨城県	私立	茨城高等学校	二年	山下藍葉	時の流れ（『モモ』）
	私立	水城高等学校	一年	秋山莉穂	日常を学びへ（『めんそーれ！化学 おばあと学んだ理科授業』）
	私立	水城高等学校	一年	笠原綾乃	考えることをやめない（『あなたの右手は蜂蜜の香り』）
	県立	水戸第一高等学校	一年	高田真緒	私と辞書（『舟を編む』）
栃木県	県立	宇都宮女子高等学校	二年	小倉心優	命の選別（『選べなかった命 出生前診断の誤診で生まれた子』）
	国立	小山工業高等専門学校	二年	岩渕理央	キキと共に歩む人生（『魔法の宅急便』）
	国立	小山工業高等専門学校	三年	相川祐輝	母のくれる幸せ（『紙の動物園』）
	国立	小山工業高等専門学校	三年	小野里泉吹	二度となんて言わせない（『世界の果てのこどもたち』）
群馬県	市立	伊勢崎市立四ツ葉学園中等教育学校	四年	入沢百花	それぞれが生きる場所（『かがみの孤城』）
	県立	桐生高等学校	一年	山崎心結	青でもピンクでもないジブン色（『水を縫う』）
	県立	高崎女子高等学校	二年	中澤莉子	自分が自分であるために（『逆ソクラテス』）
	県立	前橋女子高等学校	二年	木村夏希	二十世紀からのメッセージ、かもめのジョナサンより（『かもめのジョナサン』）
埼玉県	県立	小鹿野高等学校	三年	林 楓奈	在りし日の悲しみ（『汚れつちまつた悲しみに…… 中原中也詩集』）
	県立	川口北高等学校	一年	澤田裕翔	コロナ禍と私達が気づかない根本の逆説（『逆説の生き方』）
	県立	和光特別支援学校	一年	綾田 景	Home Schoolingで得たハム（『やさしく読めるビジュアル伝記 エジソン』）

千葉県	県立 市川東高等学校	一年	金子史奈	自分への課題（「夢をかなえるゾウ」）
	国立 筑波大学附属聴覚特別支援学校	三年	高橋龍生	ぶらんこ動く、心も動く（「フンタンぶらんこのせて」）
	国立 筑波大学附属聴覚特別支援学校	三年	宮川紗良	生きざま（「生き物の死にざま はない命の物語」）
	県立 東金商業高等学校	二年	山田楓花	少年の夢、私の夢（「星になった少年」）
東京都	都立 北園高等学校	三年	林 倫太郎	男を愛する普通の男（「うちの息子はたぶんゲイ」）
	私立 光塩女子学院高等科	三年	首藤美結	科学者はヒーロー、研究は楽しい（「科学者になりたい君へ」）
	私立 聖徳学園高等学校	一年	田所小夏	ドネルケバブを食べる（「学びとは何か ——〈探求人〉になるために」）
	私立 女子学院高等学校	一年	安部加奈子	世界を見つめる瞳（「FACTFINDERS 10の思い込みを乗り越え、データを基に世界を正しく見る習慣」）
神奈川県	私立 湘南工科大学附属高等学校	一年	川田陽奈子	気づかない学びがある（「ちはやふる」）
	私立 聖セシリア女子高等学校	一年	菱沼咲希	勝てば官軍負ければ賊軍（「総統の子ら」）
	県立 平塚中等教育学校	四年	岩本実優	私と、誰かの、一つだけ（「星の王子さま」）
	私立 法政大学国際高等学校	三年	勝 楓花	天の上の彼女に捧ぐ（「14歳からの哲学 考えるための教科書」）
新潟県	県立 高田北城高等学校	一年	館岡有実子	奇蹟の音を目指して（「吹部！」）
	私立 第一学院高等学校 新潟キャンパス	三年	宮澤咲衣	RELIEF〜私が人生のどん底からはい上がるまで〜（「RELIEF」）
	県立 新潟高等学校	一年	小林侑生	共に前へ（「死の淵を見た男 吉田昌郎と福島第一原発」）
	県立 新潟高等学校	一年	森 向日葵	学びの連鎖（「ヒマラヤに学校をつくる カネナジコネなしの僕と、見捨てられた子どもたちの挑戦」）
富山県	県立 高岡龍谷高等学校	一年	村上彩華	セッターとしての姿（「セッター思考 人と人をつなぐ技術を磨く」）
	県立 砺波高等学校	二年	森田頌生	職業体験から学べるもの（「天使のにもつ」）
	県立 富山中部高等学校	二年	秋吉信征	生命といのち（「人魚の眠る家」）
	県立 福岡高等学校	二年	佐々木美和	母の本棚（「カンパネラ」）
石川県	県立 金沢桜丘高等学校	二年	小松錦葵	本とグラウンドが教えてくれたこと（「あめつちのうた」）
	国立 金沢大学附属高等学校	一年	岩井 星	絵本から学んだこと（「ふたりはともだち」）
	県立 金沢西高等学校	一年	石川明育	私の持っている「幸せ」の種（「また、同じ夢を見ていた」）
	県立 金沢二水高等学校	一年	加藤愛菜	道化の自分と本当の自分（「人間失格」）
福井県	県立 金津高等学校	二年	竹下ゆいな	普通の夢（「水を縫う」）
	県立 高志高等学校	一年	川村華穂	自分は自分（「水を縫う」）
	県立 武生東高等学校	二年	木水 茜	いのちの選択（「いのちの停車場」）
	県立 武生東高等学校	二年	日下由梨	ひとり時間の大切さ（「ひとりの時間が僕を救う」）
山梨県	県立 都留高等学校	二年	小泉美乃里	好きだからこそ（「武士道シックスティーン」）
	私立 山梨英和高等学校	一年	石塚 光	生きてるって、なんか、すごい。（「星のかけら」）

	私立	山梨英和高等学校	二年	葛木侑菜	染まらない人生を（『ぼくはイエローでホワイトで、ちょっとブルー』）
	県立	吉田高等学校	一年	丹野愛深	マネージャーのあるべき姿（もし高校野球の女子マネージャーがドラッカーの『マネジメント』を読んだら）
長野県	県立	長野東高等学校	二年	関屋里彩	愛情は尊い（『アルジャーノンに花束を』）
	県立	長野東高等学校	二年	湯本隼多	当たり前だと思っていたこと（『君の膵臓をたべたい』）
	私立	松本第一高等学校	二年	沓掛令花	私たちの青い春とは（『オルタネート』）
	県立	屋代高等学校	一年	美齊津葉乃	目に見えない大切なもの（『よるのぼけもの』）
岐阜県	県立	大垣北高等学校	二年	有田暖菜	仲間について（『あと少し、もう少し』）
	県立	加茂高等学校	一年	榎間あみ	母さんに伝えたこと（『Wonder』）
	県立	加茂高等学校	二年	林 かりん	背骨（『推し、燃ゆ』）
	県立	岐阜北高等学校	一年	浅野七星	オンリーワン（『ドラえもんを本気でつくる』）
静岡県	県立	掛川西高等学校	二年	大崎知花	様々な視点で（『給食のおにいさん』）
	市立	静岡市立高等学校	一年	戸塚恵利菜	つながる音（『羊と鋼の森』）
	市立	浜松市立高等学校	三年	塚本乃愛	涙にかかった虹の橋（『ツナグ』）
	県立	富士高等学校	二年	深澤美加	臭う川（『心淋し川』）
愛知県	県立	一宮興道高等学校	二年	佐脇由那	思いやるこころ（『こころ』）
	県立	蒲郡東高等学校	二年	鴨下沙也加	心の変化（『女の子が生きていくときに、覚えていてほしいこと』）
	県立	天白高等学校	一年	森 結海	自分自身を生きていること。（『大観自伝』）
	国立	豊田工業高等専門学校	二年	杉山さくら	かたらないもの（『歩きながら考えよう 建築も、人生も』）
三重県	私立	暁高等学校	一年	伊丹 蘭	正解か不正解か（『わたしの心が傷つかないように、ひとり、ひとり、ひとりになりたくない自分のために』）
	私立	暁高等学校	二年	土性大地	「強く」生きるために（『君たちはどう生きるか』）
	国立	鈴鹿工業高等専門学校	三年	瀬古脩伍	勉強の意味（『手紙屋』 蛭雪編 私の実験勉強を変えた十通の手紙）
	私立	セントヨゼフ女子学園高等学校	二年	倉本こなつ	最後までやり遂げることの意味（『あの夏の正解』）
滋賀県	県立	安曇川高等学校	二年	齊藤綾花	「逃げる」ということ（『かがみの孤城』）
	県立	高島高等学校	二年	日詰もな	この世はカラフル（『カラフル』）
	県立	東大津高等学校	二年	森谷心温	本当の平和（『ある晴れた夏の朝』）
	県立	彦根翔西館高等学校	一年	小松恵翠	わからないからやってみる（『わからない』という方法）
京都府	府立	桂高等学校	一年	柳生敦輝	普通じゃないこと（『水を縫う』）
	私立	京都女子高等学校	二年	今北紗季	私色の人生（『がんになって良かった』と言いたい）
	府立	嵯峨野高等学校	一年	吉田小夏	「戦争」のみつめかた（『それでも、日本人は「戦争」を選んだ』）
	私立	立命館高等学校	三年	前田望陽	同行する者としての教師（『15メートルの通学路』）

大阪府	国立 大阪教育大学附属高等学校 平野校舎	一年	金原菜つ乃	コンプレックスと人（『羅生門 蜘蛛の糸 杜子春 外十八篇』より「鼻」）
	市立 大阪市立高等学校	一年	佐々木 希	すべての人にハッピーエンドを（『物語のおわり』）
	府立 四條畷高等学校	一年	白岩優芽	五年分の足跡（『一瞬の風になれ』）
	府立 天王寺高等学校	一年	小林茉衣	「あの夏」を忘れない（『あの夏の正解』）
兵庫県	県立 加古川東高等学校	一年	井上朋音	ことばの力（『翻訳できない世界のことは』）
	私立 関西学院高等部	三年	中江勇斗	少数派の叫び（『52ヘルツのタジラたち』）
	私立 神戸国際高等学校	二年	高地晴七	海原の命（『戦艦大和ノ最期』）
	県立 姫路西高等学校	一年	玉作乙香	私の碁（『勝ちきる頭脳』）
奈良県	県立 畝傍高等学校	一年	大野友美加	私からあなたへ言葉の花束を（『本日は、お日柄もよく』）
	県立 畝傍高等学校	一年	坂口心晴	災厄に向き合う人々（『夏の災厄』）
	県立 青翔高等学校	二年	西畑麗奈	数学とは何か（『青の数学』）
	県立 高田高等学校	三年	梅本麻瑚	知ることで見える差別（『LGBTを読みとく——クイア・スタディーズ入門』）
和歌山県	私立 智辯学園和歌山高等学校	一年	小林莉子	私にとつての夏への扉（『夏への扉』）
	私立 智辯学園和歌山高等学校	二年	城谷 颯	平和実現のスタートラインに立つために（『戦争童話集』）
鳥取県	県立 鳥取西高等学校	二年	江谷美咲	もつと自由に自分らしく（『今日の芸術 時代を創造するものは誰か』）
	県立 鳥取東高等学校	二年	土井純奈	大人（『星の王子さま』）
	県立 米子東高等学校	一年	波多野日南	普通（『水を縫う』）
	私立 米子北斗高等学校	二年	田辺社人	思いを（『青の数学』）
島根県	県立 出雲高等学校	一年	中島佳凜	自分に寄り添い相手に寄り添う（『ぼくはイエローでホワイトで、ちょっとブルー』）
	県立 松江北高等学校	二年	石原成琉	「なぜ？」とこれから（『世界を、こんなふうに見てこらん』）
	県立 松江南高等学校	二年	田中天晴	力を与えてくれる時間（『そして、バトンは渡された』）
	県立 吉賀高等学校	一年	江谷粟空	自分らしく生きる（『教科書で読む名作 羅生門・蜜柑ほか』より「鼻」）
岡山県	県立 岡山工業高等学校	二年	鹿野なつめ	自分らしい生き方（『なぜ僕らは働くのか 君が幸せになるために考えてほしい大切なこと』）
	県立 笠岡高等学校	二年	加藤こころ	スマホに使われる人間たち（『スマホ脳』）
	県立 倉敷青陵高等学校	二年	水野吉菜	再読と気づき（『レインツリーの国』）
	国立 津山工業高等専門学校	三年	鍋谷侑輝	潤い（『人質の朗読会』）
広島県	県立 大門高等学校	三年	井上遼香	生きていく上でたいせつなこと（『八番目の花が咲くときに』）
	私立 広島学院高等学校	一年	齋 良輔	奇跡の多様性（『泣き虫しよったんの奇跡 完全版 サラリーマンから将棋のプロへ』）
	私立 広島学院高等学校	一年	西尾嘉輝	きれいごと（『さよなら世界の終わり』）
	国立 広島大学附属高等学校	二年	伊藤蒼空	つながりの処方箋（『友だち幻想』）

山口県	県立	熊毛南高等学校	一年	藤本優有	世界中のメダカが自由に泳げる世界へ（「めだか、太平洋を往け」）
	県立	熊毛南高等学校	一年	村井楓梨	私の居場所（「日は好日」「お茶」が教えてくれた15のしあわせ）
	県立	萩高等学校奈古分校	一年	飛田寧々	大人は嫌いだが……（「ぼくらの七日間戦争」）
	県立	萩高等学校奈古分校	三年	藤原千朋	いじめを乗り越える（「いじめ14歳のMessage」）
徳島県	県立	穴吹高等学校	二年	篠原柊花	犬を飼うという覚悟（「犬たちをおくる日」この命、灰になるために生まれてきたんじゃない）
	私立	徳島文理高等学校	二年	吉野 蓮	私たちはどう読むか（「君たちはどう生きるか」）
	県立	名西高等学校	一年	森長碧乃芭	未来への架け橋（「金メダル男」）
	県立	脇町高等学校	一年	松村奈緒	私の進む道を照らす光（「神様の願いごと」）
香川県	県立	高松高等学校	一年	中西美海	雲外蒼天（「八朔の雪」みをつくし料理帖）
	県立	高松高等学校	一年	和唐真希	夜と霧とコロナ禍（「夜と霧」）
	市立	高松市立高松第一高等学校	一年	佐藤咲那	生を慈しむ（「滅びの前のシャンケリラ」）
	県立	丸亀高等学校	一年	大西彩巴	今日一日を楽しむ（「君の睥睨をたべたい」）
愛媛県	私立	済美平成中等教育学校	二年	石丸 彩	仲間と走る（「あと少し、もう少し」）
	県立	北条高等学校	二年	濱田優美	私にできること（「レインツリーの国」）
	県立	八幡浜高等学校	二年	飯野真歩	平和を創造するために（「ある晴れた夏の朝」）
	県立	弓削高等学校	二年	宗近みと	よつつめの……（「よつつめの約束」）
高知県	私立	高知学芸高等学校	二年	伊吹 藍	一滴の幸せ（「天河の一滴」）
	私立	高知学芸高等学校	二年	岡山紗奈	自分自分（「ぼくは勉強ができない」）
	私立	高知学芸高等学校	二年	山村 倫	あなたは何色？（「ぼくはイエローでホワイトで、ちょっとブルー」）
	私立	土佐女子高等学校	二年	野川愛梨	らしさからの脱却（「大人は泣かないと思っていた」）
福岡県	私立	筑紫女学園高等学校	二年	古海和歌子	心臓を捧げる勇氣（「進撃の巨人」）
	県立	東筑高等学校	二年	海野友志	「いころ」の「いころ」を考える（「いころ」）
	私立	福岡第一高等学校	二年	柏木那菜	遠い世界に誘うもの（「葉指の標本」）
	県立	門司大翔館高等学校	一年	金澤莉子	星を見つめる旅（「星の王子さま」）
佐賀県	県立	唐津東高等学校	一年	吉田ももか	家族の愛（「そして、バトンは渡された」）
	県立	唐津東高等学校	二年	岩田唯楓	多様性にあふれる社会（「家族だから愛したんじゃないやなくて、愛したのが家族だった」）
	県立	武雄高等学校	二年	庄司萌菜実	聞こえない声を聴く（「52ヘルツのクジラたち」）
	県立	致遠館高等学校	二年	井上綾奈	小さな一步（「顔面漂流記 アサをもつジャーナリスト」）
長崎県	県立	諫早高等学校	二年	波戸菜保子	もう、目は瞑らない（「さよなら、わるい夢たち」）
	県立	大村高等学校	二年	本多優介	居場所（「マカン・マラン」二十三時の夜食カフェ）

長崎県	県立	長崎西高等学校	二年	検見崎 舞	言葉にできない生きづらさ(『ラスト・フレンズ わたしたちの最後の13日間』)
	県立	長崎南高等学校	二年	沖平千紘	『桜のような僕の恋人』を読んで(『桜のような僕の恋人』)
熊本県	県立	天草高等学校	一年	渡辺 唯	私の人生の宿題(『だから、あなたも生きぬいて』)
	私立	九州学院高等学校	二年	磯田大翔	『完全』に手を伸ばして(『青の数学』)
	県立	熊本高等学校	一年	弥永拡之	平和の人(『永遠の0』)
	国立	熊本高等専門学校	一年	中村眺大	心で見える物事の価値(『星の王子さま』)
大分県	県立	大分上野丘高等学校	一年	平松未有	希望(『砂の女』)
	県立	大分商業高等学校	三年	緒環愛子	私の意識改革(『ぼくはイエローでホワイトで、ちょっとブルー』)
	県立	大分豊府高等学校	二年	船津雅登	科学者とはなにか(『科学者になりたい君へ』)
宮崎県	県立	杵築高等学校	二年	山本こころ	個性を知って見える世界(『跳びはねる思考 会話のできない自閉症の僕が考えていること』)
	私立	聖心ウルスラ学園高等学校	三年	松崎千奈	受け入れることの大切さ(『ベスト・エッセイ2012』より「こそそめスリーブ」)
	県立	高鍋農業高等学校	一年	田辺蓮斗	宮崎牛家族(『宮崎牛家族』)
	県立	都城泉ヶ丘高等学校	一年	城村瑞穂	私の後悔(『余命10年』)
	県立	宮崎大宮高等学校	二年	渡邊紗生	知る力のプロフェッショナルを目指して(『わかりやすさの罫 池上流「知る力」の鍛え方』)
鹿児島県	県立	大島高等学校	一年	實川結子	満たされた心(『ひらいて』)
	私立	鹿児島第一高等学校	一年	大出結菜	私の個性(『青い鳥』)
	私立	尚志館高等学校	二年	藤元愛夕	性の「名札」に縛られていたのは(『ぼくは性別モラトリアム』)
	県立	鶴丸高等学校	一年	島尾瑛梨奈	道端植物紀行(『植物図鑑』)
沖縄県	県立	首里高等学校	一年	高橋心葵	普通とは何か?(『檸檬先生』)
	県立	知念高等学校	二年	仲里実優	兄と向き合う(『あなたを愛しているつもりで、私は――。娘は発達障害でした』)
	県立	知念高等学校	三年	與座笑佳	行動を起こすこと(『ブロードキャスト』)
	県立	那覇国際高等学校	二年	田嶋伶菜	マネージャーとしての真摯さ(『もし高校野球の女子マネージャーがドラッカーの「マネジメント」を読んだら』)

中央入賞者8名の受賞作品、および優良賞受賞者・入選者の氏名・学校名などは、「一ツ橋文芸教育振興会」のホームページに掲載されます。(1月25日予定)
<http://www.hitotsubashi-bks.jp>